

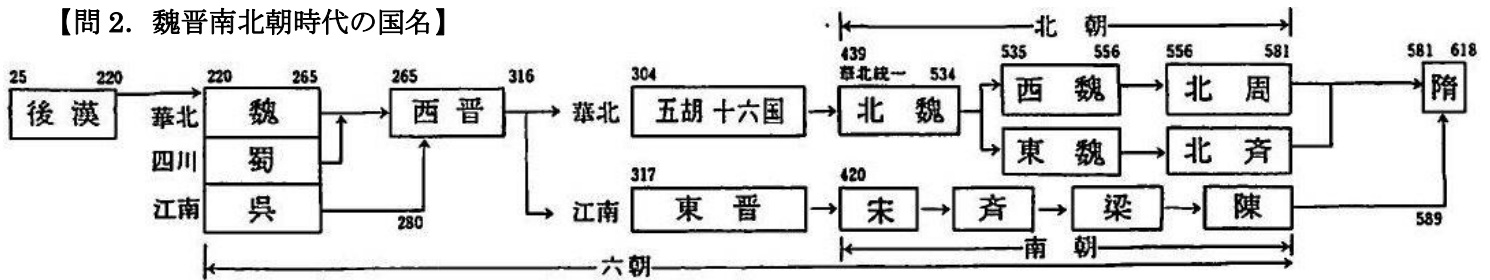
【大問1：魏晋南北朝】

【問1. 魏晋南北朝時代都市シリーズ】



- あ：石窟寺院・オアシス都市
→[1. 敦煌]
- い：石窟寺院・大同(平城)
→[2. 雲崗]
- う：石窟寺院[3. 竜門]が南方にある・北魏の遷都後の都→[4. 洛陽]
- え：西晋の遷都後(東晋)の都・六朝時代
→[5. 建康](建業)
- ☆呉・東晋・宋・斉・梁・陳の6つの都が建康(建業)にあったので、六朝という。
※建康は現在の[6. 南京]である。

【問2. 魏晋南北朝時代の国名】



- 1：石窟寺院の建立・[7. 拓跋氏]が華北を統一・東魏と西魏に分裂 →[8. 北魏]
- 2：法頭の出身王朝・晋を復興する・滅亡後に南朝と称される4王朝の攻防 →[9. 東晋]
- 3：三国時代の魏・蜀・呉のうち魏によって滅ぼされる →[10. 蜀]
- 4：三国時代の魏・蜀・呉のうち魏を継いだ西晋によって滅ぼされる →[11. 呉]
- 5：北朝において東魏から分離・北周により滅ぼされる →[12. 北齊]
- 6：北朝において西魏から分離・北齊を滅ぼす・隋の文帝(楊堅)が自立 →[13. 北周]
- 7：隋の文帝(楊堅)が滅ぼして中国を統一した南朝 →[14. 陳]

【問3. 魏晋南北朝時代の人名】

A：西域僧で亀茲出身。900もの仏寺を建立したことで有名 →[15. 仏図澄](ブドチンガ)。

B：東晋僧。陸路でインドに行き、海路で帰国した →[16. 法頭]

法頭(東晋)	399~412	グプタ朝チャンドラグプタ2世時代	往路；陸路／復路；海路	仏国記
玄奘(唐)	629~645	ヴァルダナ朝ハルシャ王時代	往復陸路	大唐西域記
義浄(唐)	671~695	分裂時代インド	往復海路	南海寄帰内法伝

C：西晋の建国者 →[17. 司馬炎]

D：西晋滅亡後江南に逃れて東晋を建国 →[18. 司馬睿]

E：北魏が華北を統一した時の皇帝 →[19. 太武帝]

F：北魏で均田制・三長制を実施し、洛陽に遷都し、漢化政策 →[20. 孝文帝]

G：北周の外戚で、その地位を利用して帝位に就き隋を開いた →[21. 文帝](楊堅)

睿

問 4. 中国異民族

空欄Ⅰ：五胡のうち永嘉の乱で西晋を滅ぼした異民族 → [22. 匈奴]

空欄Ⅱ：北魏を建国した拓跋氏の出身異民族 → [23. 鮮卑]

問 5. 魏晋南北朝文化史

ア：清談…老荘思想に基づく哲学的議論。世俗を超越した個人主義・虚無主義的な議論が貴族社会で流行した。
 ※「24. 竹林の七賢」：清談を行ったことで有名だが、特に「白眼視」の由来となった阮籍は有名。礼法を重視した儒家のような気に入らない人物に対しては白眼で対応し、気に入った人物に対しては青眼で対応した。

イ：[25. 顧愷之]…東晋の画家。人物画や山水画に秀で「画聖」と称される。「女史箴図」の絵画で有名。

ウ：[26. 昭明太子]…南朝の梁の皇族。詩文集『文選』は周代から南朝梁のまでの詩と散文を集めている。

エ：[27. 王羲之]は東晋の書家。楷書・行書・草書の三書体を芸術的に完成させ、「書聖」と称される。代表作は『蘭亭序』。

※道教の国教化や廃仏を推進したのは、[28. 寇謙之]。

オ：[29. 謝靈運]…南朝の宋の詩人。六朝時代の山水詩の第一人者として「山居賦」などの名作を残す。

問 6. 中国文学史 ※正答は上記、中国渡印僧シリーズ 法顕『仏国記』

30. 史記	前漢の歴史家司馬遷の著作。中国最初の紀伝体の通史。君島先生の御専門である。
31. 桃花源記	「帰去来辞」で有名な陶淵明(陶潜)の著作。独特の理想郷を描いた。
32. 礼記	周から漢にかけて儒学者がまとめた礼に関する書物を編纂したもの。五経の一つ。
33. 西遊記	四大奇書の一つ。玄奘のインド旅行を題材にして孫悟空が活躍する妖怪変化の物語。

問 7. 中国官吏任用制度

34. 郷挙里選	前漢武帝が施行。地方長官の推薦による。豪族が官職を独占。
35. 九品中正	魏の文帝(曹丕)が施行。中正官が地方人材を9等級に評定。貴族が上級官職を独占。
36. 科挙	隋の文帝(楊堅)が施行。貴族政治を打破するために家柄を問わず男子なら受験可能。
37. 殿試	宋の太祖(趙匡胤)が導入。州試・省試の合格者に皇帝自らが行った最終試験。

問 8. 中国農民反乱

38. 黄巾の乱	後漢の失政と天災で困窮した農民が張角を教祖とする太平道のもとに団結・反抗。
39. 黄巢の乱	塩の密売商人王仙芝と黄巢の反乱。この乱で台頭した朱全忠が後梁を建国し唐は滅亡。
40. 呉楚七国の乱	前漢 6代景帝の中央集権化策に対して反乱。鎮圧後実質的に郡国制から郡県制へ移行。
41. 安史の乱	玄宗皇帝の楊貴妃寵愛に対して安禄山と史思明が反乱。ウイグルの援助で鎮圧。
42. 八王の乱	西晋王室の帝位争い。諸王が周辺民族の兵力を利用したため五胡の侵入を招いた。

問 9. 五胡 ⇒(43. 匈奴)・(44. 鮮卑)・(45. 羯)・(46. 氏)・(47. 羌)

問 10. 南朝 ⇒(48. 宋)・(49. 齊)・(50. 梁)・(51. 陳)

問 11. 南朝で栄えた貴族的な文化 ⇒建康に都を置いた呉・東晋・宋・齊・梁・陳→(52. 六朝文化)。

問 12. 中国土地制度史

53. 均田制	北魏の孝文帝。豪族の大土地所有を抑制、農民には年齢・性別ごとに土地の授給と回収。北魏時代は妻・奴婢・耕牛にも給田されたのでそれを所有する豪族に有利な面があった。
54. 屯田制	魏の曹操が実施。辺境警備の食糧自給地軍屯の他、荒廃地を国有地にして耕作させた。
55. 井田制	周の土地制度。四方を井の字型に9等分。周囲を私有、中央を公有として耕作させた。
56. 占田・課田法	西晋武帝が実施。占田法は土地制限、課田法は官有地を強制的に割り当て耕作させる。

問 13. 北魏孝文帝が制定した村落制度 → [57. 三長制]

☆5家を隣、5隣を里、5里を党とし、隣長、里長、党長をおいた。均田制実施のための戸籍調査・税の徴収を担当させて、財政確保と治安維持を図った。